

令和6年度第22回埼玉県バレーボール協会長杯争奪中学生バレーボール大会の
参加チームについて

令和5年12月2日

1 大会(予選会を含む)に参加できるチーム

- ① 中学校バレーボール部の単独チーム
- ② 中学校バレーボール部の合同チーム
- ③ 地域スポーツ団体等(以下クラブチームとする)のチーム

※中学校の部活動チームが大会に参加する場合、同一中学校のバレーボール部に加入している生徒のみで編成されたクラブチームの参加は認めない。

※各チームから大会(予選会を含む)に参加できるチームは1チームのみとする。〇〇A・〇〇Bは認めない。

2 大会(予選会を含む)に参加できる地域スポーツ団体等(クラブチーム)とは、下記の条件を全て満たしているチームとする。

- ◆令和4年6月13日本中体連からの発信「全国中学校体育大会への地域スポーツ団体等の参加資格の特例」に記載されている内容。
- ◆2023年度JVA-MRSにチーム登録(登録先は中体連)および個人登録されていること。
- ◆年間を通じて、日常持続的(週単位)に練習している場所と所在地が明確であること
- ◆JSP0公認の指導者資格を有する者が指導に当たっていることが望ましい。
- ◆成人の指導者が常時指導に当たっていること。
- ◆募集要項やホームページ等で公募していること。
- ◆チームや団体として規約があること。規約の内容については別記。
- ◆各種大会に大会役員として派遣できる指導者がいること。
 - ・クラブチーム同士、クラブチームと部活動チームとの合同チームは認めない
 - ・インターネットを通じての情報のやりとりが可能であること

3 地域スポーツ団体等(クラブチーム)の大会参加認定について

- ◆認定者…大会実行委員会
- ◆認定方法…下記の2点を審査する。
 - 「加盟申込書」の提出
 - JVA-MRSでのチーム登録 ※大会参会にあたっては、個人登録も必要
 - 埼玉県バレーボール協会中学部へのチーム登録(3,000円) ※県協会登録は認定後に行う
- ◆申請期間…令和6年1月10日までとする

4 大会出場について

- ◆本大会（予選を含む）に出場した選手・スタッフが、このことにより、中学校部活動チームとの間に、混乱を生じないように配慮する。混乱を生じた場合は、出場を認めない場合もある。

5 大会運営について

- ◆中学校部活動チームは部活動チームで、クラブチーム等はクラブチーム等でそれぞれ予選会を行い、県大会に出場するチームを決定する。
- ◆出場枠は、令和6年度は男女各1チームとする。
- ◆県大会への参加費は1チーム3000円とする。なお、予選会はそれぞれで運営する。
- ◆大会等への役員の派遣について
 - ・地域スポーツ団体等の予選を運営する組織から、県大会に大会競技役員を派遣する（競技、審判、総務）。チームスタッフを兼ねないのが望ましい。人数については登録チーム数により健闘する。
 - ・準備、運営に関わる会議にも、代表1名を派遣する。
 - ・これらの派遣にかかる経費は、所属する団体が負担する。